第10回日本循環器理学療法学会学術大会

大会長特別講演1

循環器理学療法×これまでの10年

シンポジウム趣旨

日本循環器理学療法学会（旧・日本心血管理学療法学会）は、2016年の設立から10年という節目を迎えました。本シンポジウムでは、歴代大会長と現理事長が一堂に会し、本学会の歩みを振り返るとともに、これからの循環器理学療法の未来を展望します。各演者からは、それぞれが心血を注いできた専門分野の変遷や、この10年間に抱いてきた想いをお話しいただきます。さらに、国際的に活躍する現理事長からは、最新の国際潮流をご紹介いただきます。
本学会を牽引してきた先駆者たちは、何を想い、何を目指して歩んできたのか。その情熱を共有し、次の10年に向け循環器理学療法の未来をともに考える貴重な機会です。ぜひ会場で、その想いに触れてください。

講演テーマ

高橋 哲也
「循環器理学療法学会とこれまでの10年」

田畑 稔
「循環器理学療法と学校教育のこの10年」

飯田 有輝
「循環器理学療法と集中治療のこの10年」

神谷 健太郎
「循環器理学療法とこの10年の世界の潮流」

座長

内山 覚
新東京病院
リハビリテーション室 室長

近藤 和夫
日本医療大学リハビリテーション学科
理学療法学専攻 教授

開催日時 2027年1月22日（金）11:00～12:00

会場 アイザックスターンホール

― 講師 ―



高橋 哲也
順天堂大学　保健医療学部　教授



田畑 稔
東京保健医療専門職大学
リハビリテーション学部 教授



飯田 有輝
愛知淑徳大学健康医療科学部 教授



神谷 健太郎
北里大学医療衛生学部
リハビリテーション学科 教授